

## 2024年2月1日～2024年12月31日の間に 当科においてアミロイドPET検査を受けられた方及びご家族の方へ

### アミロイドPET/CTの再構成法の違いにおける診断能への影響

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学 教授 福倉良彦  
研究分担者 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学 特任研究員 竹内省吾  
研究分担者 川崎医科大学附属病院放射線診断科 レジデント 佐藤佑樹

#### 1. 研究の概要

アルツハイマー病は、アミロイド と呼ばれる異常蛋白が脳内へ蓄積することで病気が進行すると考えられています。アミロイドPET検査は、アミロイド の異常蛋白の脳内蓄積の評価に非常に有用で、アルツハイマー病治療薬の投与の要否を判断する目的で行われています。しかしながら、画像を作成する条件の違いにより画質が変化するため、条件の違いによる診断への影響が懸念されます。本研究は、アミロイドPET画像作成の条件の違いによる診断能への影響を検討することを目的とした観察研究です。

今回の研究によって、適切な画像作成条件の選択と診断能の改善に寄与することが期待されます。

#### 2. 研究の方法

##### 1) 研究対象者

2024年2月1日～2024年12月31日の間に川崎医科大学附属病院で、アルツハイマー病治療薬の投与の要否を判断する目的でアミロイドPET検査が施行された方を研究対象とします。

##### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年12月31日

##### 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において臨床的に施行されたアミロイドPET検査画像を用いて、再構成法や条件を変更した後、これらの条件と診断能との関連について調べます。個人情報を含む情報等は研究責任者(福倉良彦)が責任を持って保管致します。

##### 4) 使用する情報の種類

臨床情報：年齢、性別、主訴、病歴、診察所見、転帰 等  
画像：アミロイドPET/CT、MRI

##### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学 機能・代謝画像診断学実験室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータ

ーに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

#### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2026年9月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### < 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学附属病院 放射線科（画像診断）

氏名：福倉良彦

電話：086-462-1111 内線 25502（平日：9時00分～16時30分）

ファックス：086-464-1199

Email：fukukura@med.kawasaki-m.ac.jp

#### 3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費と日本メジフィジックス株式会社から提供される資金を用いて行われる予定です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。